

# 第1章 幼稚園・保育所(園)のあり方の検討に向けて

## 1 検討の趣旨

近年、少子化、核家族化、女性の社会進出、就労形態の変化などにより、個人の価値観や生活様式が多様化するとともに、人間関係や地域における地縁的なつながりが希薄化するなど、子どもを取り巻く環境や家庭における親の子育て環境に変化が生じています。

こうした中、松江市では平成18年度に有識者、幼稚園関係者、保育所関係者などを構成員とする「幼稚園・保育所(園)のあり方検討委員会」を設置して、幼稚園・保育所の子どもたちを同じ就学前の子どもとして捉え、将来を担う松江市の子どもたちが、特色ある質の高い教育・保育を受けられるよう、幼保園の設置、幼稚園の統廃合について検討し、平成19年2月には、同検討委員会から、

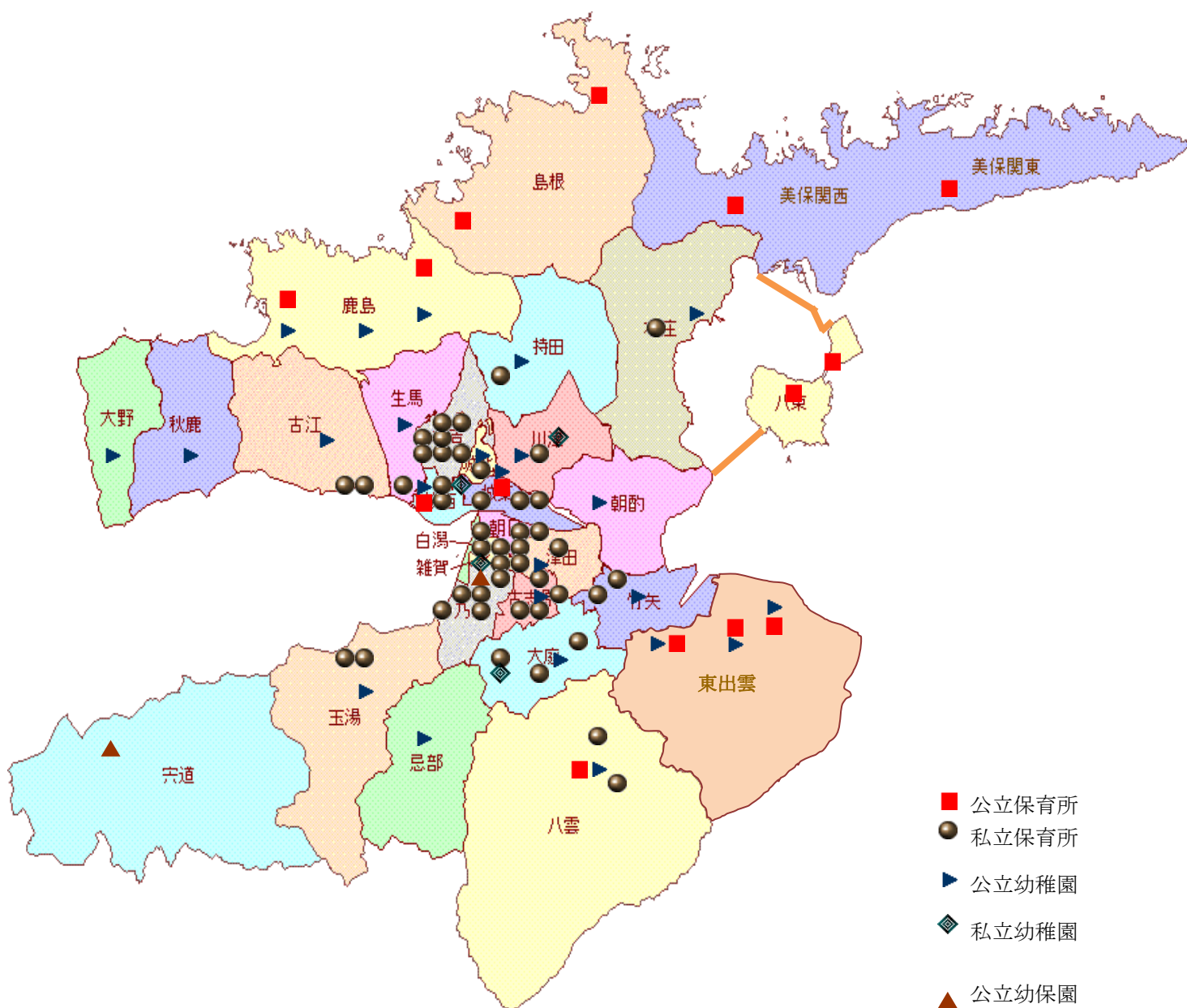
- ① 新たな施設を整備する場合、より良い幼児教育・保育の環境づくりという視点から幼保園として整備することが望ましい。
  - ② 小規模園において、園児数の増加が見込めない場合は、複数の園を統合することを検討する必要がある。その際には、スクールバスの運行や駐車場の整備などについても併せて検討する必要がある。
  - ③ 既存施設の状況や地域事情等により継続することが適当と判断される園については、幼稚園として存続、整備することが望ましい。その場合、現在の教育・保育の質を低下させることなく市民ニーズに対応するため、教育・子育て支援機能を充実する必要がある。
  - ④ 国、地方を通じた官から民へという大きな流れの中で、民間にできることは民間にお願いするという視点にたって、公立保育所の民営化と、小規模保育所の統合について検討する必要がある。
- の四点の提言を受けました。

この提言を踏まえて、しんじ幼保園の設置、(仮称)城西幼保園整備の検討、やつか統合保育園の設置、平成24年度からの美保関東・西保育所への指定管理者制度導入などを進めているところでありますが、リーマンショック以降の幼稚園園児の減少、保育所の待機児童問題、国における幼保一体化の進捗に対応し、松江市として官民の役割分担も含めた新たな計画を策定するための検討を行うものです。

## 2 幼稚園・保育所(園)の現状

旧松江市、旧鹿島町、旧玉湯町、旧宍道町、旧八雲村及び旧東出雲町の幼稚園は、ほぼ小学校区ごとに幼稚園が整備され、地域の幼稚園から小学校へとつながっていく幼小一貫した教育体制となっている。

保育所は、旧市内に集中しており、旧島根町、旧美保関町、旧八束町には公立保育所のみが設置されている。



●松江市内の幼稚(保)園・保育所(園)の設置状況(小学校区別) 〈園児数:平成23年11月1日現在〉

小学校	人口	園児数	市立		国立・私立	
			幼稚園	保育所(園)	幼稚園	保育所(園)
母衣小学校	231	723	母衣幼稚園	城東保育所	松江暁の星幼稚園	たまち保育園 しらゆり千鳥保育園 たまち乳児保育園
城北小学校	474	312	城北幼稚園		島大附属幼稚園	嵩見保育所 みずうみ保育園 みずうみ第2保育園
内中原小学校	672	359	内中原幼稚園	末次保育所		しらとり保育所 浜佐田保育園
中央小学校	302	329	中央幼稚園	白濁保育所		松江ナザレン保育園 松江保育所 松原保育園
雑賀小学校	115	613	雑賀幼稚園		松徳幼稚園	松尾保育所 みつぎ保育園 みどり保育所 みつぎ乳児保育園
津田小学校	961	275	津田幼稚園			愛恵保育園 虹の子保育園
古志原小学校	482	496	古志原幼稚園			古志原保育所 なかよし保育園 こばと保育園 運動公園前保育所チャイルド
川津小学校	1,030	225	川津幼稚園		育英北幼稚園	たまち育英北保育園
朝酌小学校	82	14	朝酌幼稚園			
法吉小学校	812	632				比津ヶ丘保育園 法吉保育所 比津ヶ丘保育園融合センター 比津ヶ丘保育園わらべのその みのり黒田保育園
竹矢小学校	352	322	竹矢幼稚園			わかたけ保育園 しらゆり第3保育園
乃木小学校	1,267	810	幼保園のぎ			幼保園のぎ 乃木保育所 袖師保育所 つわぶき保育園 みつぎ田和山保育園 みつぎ田和山夜間保育園 みつぎ田和山第2保育園
忌部小学校	103	19	忌部幼稚園			
大庭小学校	506	389	大庭幼稚園		育英幼稚園	しらゆり保育園 育英乳児保育園 なの花保育園
生馬小学校	85	216	生馬幼稚園			みのり保育園 みのり乳児保育園
持田小学校	181	193	持田幼稚園			しらゆり第2保育園
古江小学校	229	174	古江幼稚園			ふたば保育所 ふたば第二保育所
本庄小学校	83	70	本庄幼稚園			本庄保育所
大野小学校	48	5	大野幼稚園			
秋鹿小学校	58	8	秋鹿幼稚園			
鹿島東小学校	135	108	講武幼稚園	御津保育所		
恵曇小学校	67	93	恵曇幼稚園	恵曇保育所		
佐太小学校	124	27	佐太幼稚園			
島根小学校	137	122		マリン保育所 野波保育所		
美保関小学校	173	142		美保関西保育所 美保関東保育所		
八雲小学校	327	258	八雲幼稚園	八雲保育園		たけかや保育園 ひよし保育園
玉湯小学校	334	226	玉湯幼稚園			湯町保育園 玉湯さくら保育園
大谷小学校	18	8	大谷幼稚園			
宍道小学校	313					
来待小学校	123	282	しんじ幼保園			
八束小学校	160	138		二葉保育所 江島保育所		
意東小学校	65	107	意東幼稚園	意東保育園		
揖屋小学校	434	215	揖屋幼稚園	揖屋保育園		
出雲郷小学校	412	197	出雲郷幼稚園	出雲郷保育園		

※人口は、平成23年3月末(東出雲町のみ、平成23年8月31日)現在

## (1) 保護者ニーズの多様化

女性の社会進出、就労形態の変化などに伴い、保育時間の延長や就学前教育・保育の質の充実など保護者ニーズは多様化してきています。

## (2) 家庭や地域社会の教育力の低下

家庭や地域社会の教育力の低下は、子どものコミュニケーション能力、自制心や、基本的な生活習慣の定着が十分に図られないなど、子どもの育ちに大きな影響を与えています。こうした問題は小学校低学年における学級崩壊の発生とも深く関連しています。

また、核家族化や地域社会における地縁的なつながりの希薄化等により、子育てに悩み、孤立感を募らせ、不安を抱いている保護者や、幼稚園や保育所、さらには小学校に、子育てに関する悩みを相談する保護者が増えています。一方で、保護者が子育てを幼稚園や保育所、小学校へ任せ切りにするなどの状況が生じています。

## (3) 特別支援教育の必要性

文部科学省の行った調査によれば、小学校では、学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）など特別な支援が必要な子どもが約6.3%の割合で存在すると推定されています。そのような子どもたちの早期の気づきと対応に努め、適切な支援ができるような体制づくりが幼稚園や保育所を含むすべての就学前教育・保育施設において求められています。

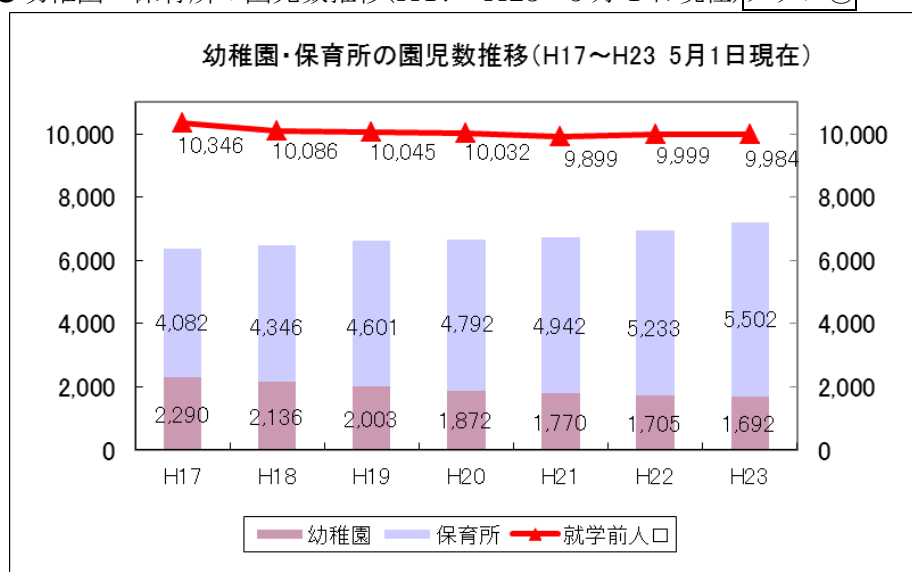
## (4) 幼稚園の園児数の減少

幼稚園全体の定員充足率は定員そのものが減少しているにもかかわらず、ここ数年低下傾向が続いており、将来においても、就学前児童数の減少が予測されることから、定員充足率の改善を見込むことはできません。

## (5) 保育所の待機児童数の増加

保育所の待機児童数は、就学前児童数の減少にかかわらず年々増加傾向にあります。

●幼稚園・保育所の園児数推移(H17～H23 5月1日現在) グラフ①



### 3 課題

#### ① 子どもの数の絶対的な減少

- 国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計により、松江市の就学前児童数は2030年には約7,400人まで減少する見込み

		2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
就学前児童数 (0歳～5歳)	推計1	11,254	10,910	10,075	9,263	8,315	7,477
	推計2	11,217		10,042	9,232	8,287	7,452
	推計3			9,950	9,164	8,179	7,367

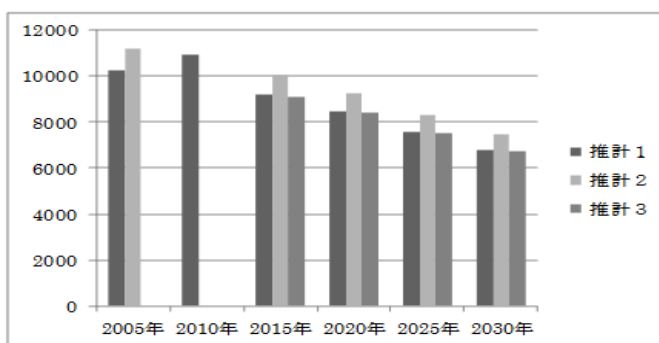
※推計1 = 2010年データを基に推計

※推計2 = 2010年5～9歳児データを5等分し、0～4歳児数に加える

※推計3 = 0～4歳の減少率で推計

○松江市における就学前児童数の将来推計

グラフ②



- 松江市全体が大きく減少する中で、市周辺部については、さらに大きな減少幅となることが予想される。

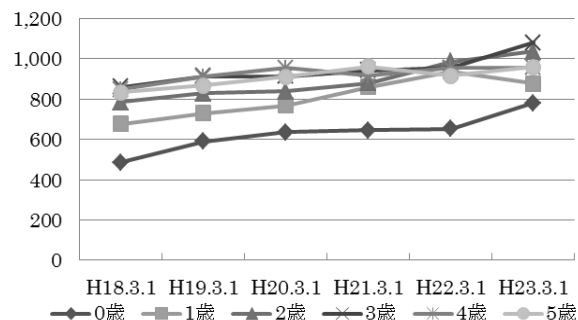
#### ② 在宅児童数の減少

- 少子化が進んでいるにもかかわらず、保育所待機児童は増化している。特に0歳児の待機児童が急増している。
- 0歳から2歳児の保育所入所が増加傾向にあるため、在宅児童数が減少していると思われる。

○年齢別の入所児童数推移

グラフ③

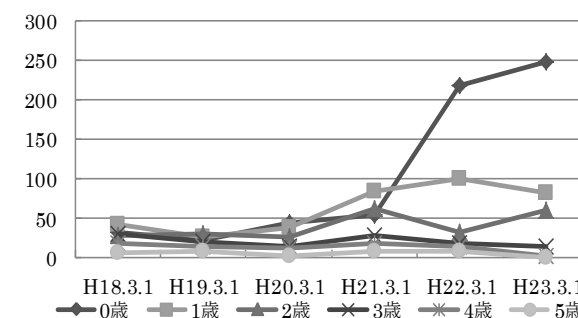
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
H18	487	678	786	860	849	835	4,495
H19	590	730	829	915	912	868	4,844
H20	635	769	839	914	954	912	5,023
H21	646	861	881	944	916	962	5,210
H22	652	937	986	955	954	916	5,400
H23	780	878	1,038	1,080	957	961	5,694



○年齢別の待機児童数推移

グラフ④

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
H18	32	41	28	29	18	5	153
H19	22	25	29	20	14	7	117
H20	43	37	26	13	12	1	132
H21	54	83	61	27	17	7	249
H22	218	100	31	18	14	8	389
H23	248	81	59	13	2	0	403



### ③ 就学前教育・保育の一元化

- ・ 国において、幼保一体化を含む、就学前教育・保育について検討が進められている。
- ・ 松江市は、平成 17 年度に幼保園のぎを開園し、平成 23 年度にはしんじ幼保園を開園し、松江市独自の幼保一元化施策に取り組んできた。
- ・ 今後とも、「保育に欠ける、欠けない」に係わらず、松江市に住む就学前児童に一律な教育、保育を提供していく必要がある。
- ・ 小中一貫教育が進められているところであるが、就学前教育・保育がその後の成長にとって非常に重要であることから、「保幼小中一貫」が唱えられはじめた。これらのことを踏まえて、幼稚園、保育所分け隔てなく対応していく必要がある。

### ④ 地区別待機児童の状況

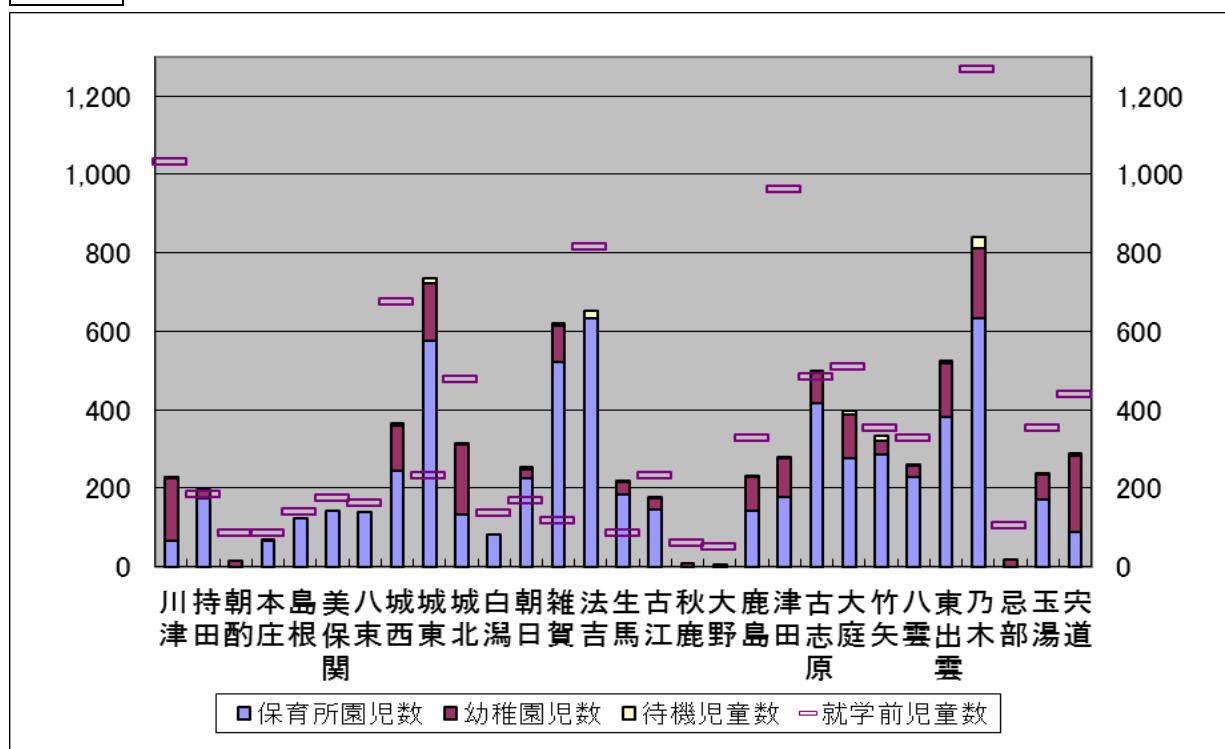
○地区別の幼稚園・保育所(園)園児数と就学前児童数 (平成 23 年 11 月 1 日現在児童数)

地区	保育所	幼稚園	待機児童	就学前	地区	保育所	幼稚園	待機児童	就学前
川津	66	159	3	1,030	古江	146	28	1	229
持田	173	20	3	181	秋鹿		8		58
朝酌		14		82	大野		5		48
本庄	66	4		83	鹿島	141	87	4	326
島根	122			137	津田	176	99	3	961
美保関	142			173	古志原	416	80	3	482
八東	138			160	大庭	276	113	8	506
城西	245	114	6	672	竹矢	285	37	10	352
城東	576	147	12	231	八雲	228	30	3	327
城北	133	179	3	474	東出雲	382	137	5	
白湯	81			135	乃木	634	176	31	1,267
朝日	225	23	6	167	忌部		19		103
雑賀	523	90	6	115	玉湯	172	62	1	352
法吉	632		19	812	宍道	88	194	7	436
生馬	184	32	3	85	合計	6,250	1,857	137	9,984

※児童数は、児童の居住地ではなく、保育所・幼稚園の所在地で集計したもの

※就学前児童数は、平成 23 年 3 月末（東出雲町は、8 月末）現在のもの（年度途中の転出入、出生含まず）

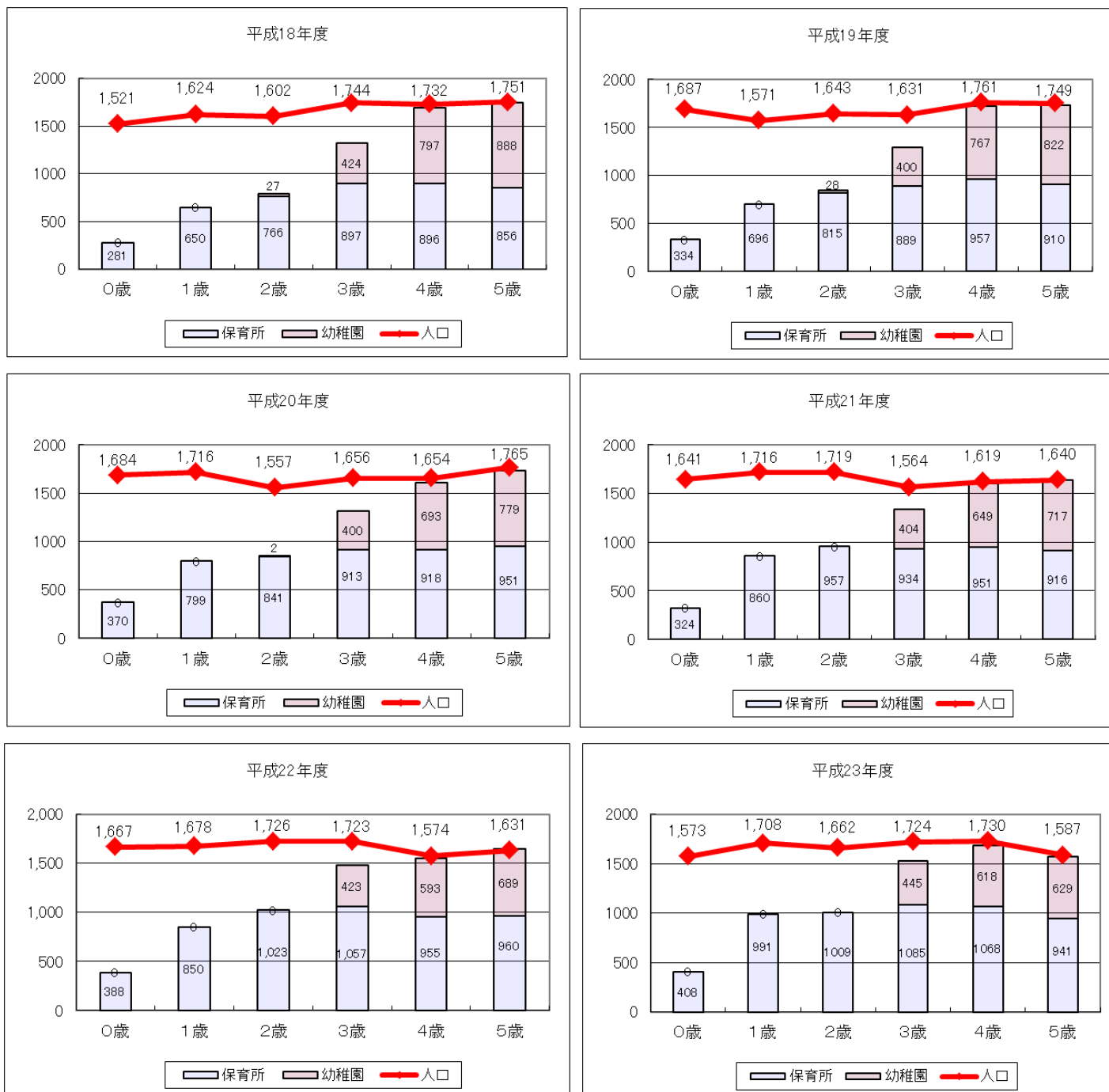
グラフ⑤



## ⑤年齢別の就園状況

- ・4, 5歳になると、ほぼ全員が幼稚園又は保育所に通園している。
- ・年々、0歳児の保育所児童数が増加傾向にあるとともに、1歳から保育所に入所する児童が多いことがわかる。

グラフ⑥



※幼稚園・保育所の児童数は、各年5月1日現在(学校基本調査の基準日)のもの。年度末に向けて特に0歳児が急増するため、P5グラフ③の入所児童数(各年3月1日現在)とは差異がある。

※人口は、平成23年3月末(東出雲町のみ、平成23年8月末)現在だが、外国人登録者や年度途中の転出入等を含んでいないため誤差がある。



## 4 幼稚園・保育所(園)の個別課題

### (1) 幼稚園

#### ① 入園状況

##### ●年齢別の園児数の推移

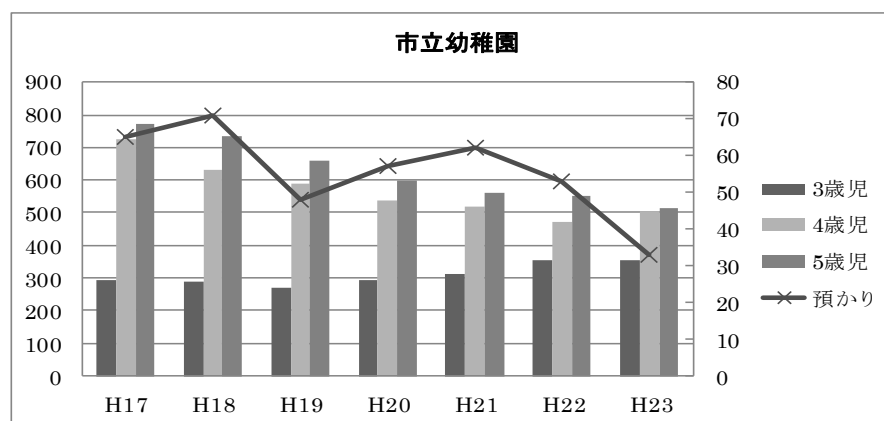
##### ○市立幼稚園

- ・ 4, 5 歳児は、年々減少している。
- ・ 3 歳児は徐々に増加していたが、H22 をピークに減少傾向が見える。
- ・ 預かり保育も、極端な減少傾向にある。

(各年 5 月 1 日現在)

	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
3 歳児	294	287	271	293	311	353	356
4 歳児	725	630	587	537	518	473	503
5 歳児	770	735	658	597	561	551	516
預かり	65	71	48	57	62	53	33

グラフ⑦



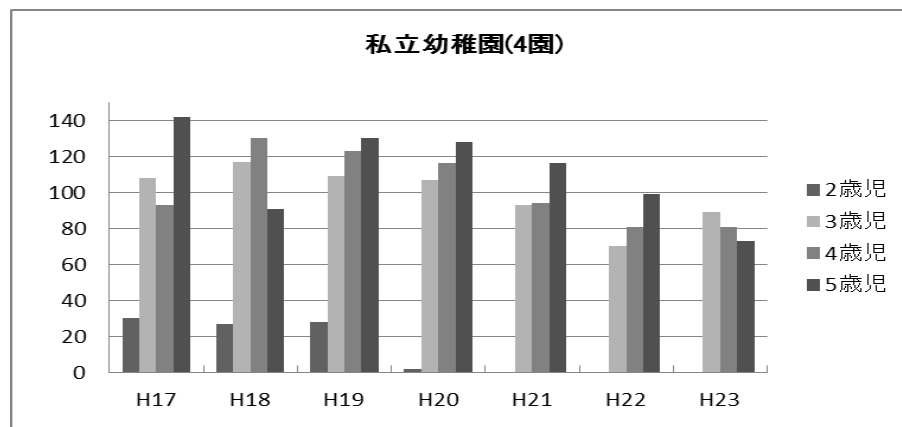
##### ○私立幼稚園

- ・ 全体的に、年々減少傾向にある。

(各年 5 月 1 日現在)

	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
2 歳児	30	27	28	2	0	0	0
3 歳児	108	117	109	107	93	70	89
4 歳児	93	130	123	116	94	81	81
5 歳児	142	91	130	128	116	99	73

グラフ⑧





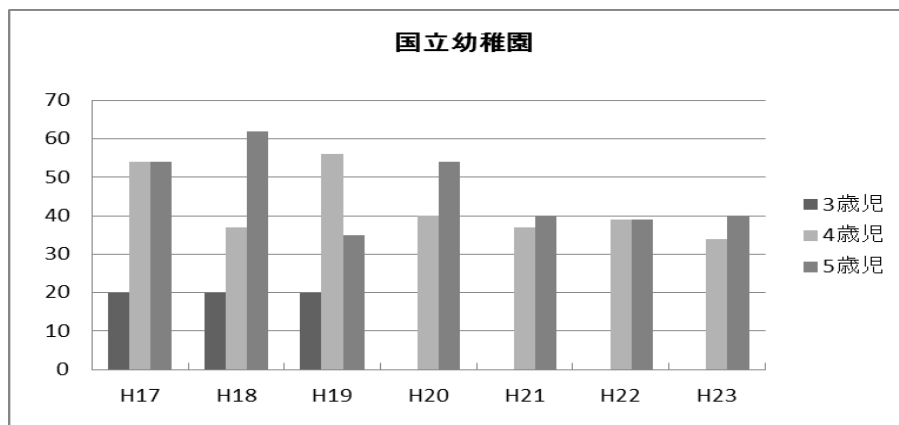
○国立幼稚園

- ・ H20 年度から 3 歳児保育を廃止してから、4,5 歳児は横ばい傾向にある。

(各年 5 月 1 日現在)

	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
3 歳児	20	20	20				
4 歳児	54	37	56	40	37	39	34
5 歳児	54	62	35	54	40	39	40

グラフ⑨



② 公立幼稚園と民間幼稚園との保育料等の格差 (H23 年度)

幼稚園名	入園料	保育料		年額
		月額		
		3 歳児	4.5 歳児	
松江市立幼稚園 (24 園)	4,000			104,400
旧東出雲町立幼稚園 (3 園)	0			80,400
松江市立幼保園 (2 園)	短時間	4,000		104,500
	長時間	4,000	22,600	22,100
島根大学教育学部附属幼稚園	31,300			73,200
育英・育英北幼稚園	60,000	32,410		
松江暁の星幼稚園	40,000	18,000		
松徳幼稚園	30,000	12,000		

③ 課題

幼稚園入園者は年々減少している。旧松江市において平成 4 年の幼稚園園児数 1,807 人 (4, 5 歳) であったものが平成 23 年には 1,404 人 (うち 4, 5 歳児は 889 人) と半数以下となっている。

一方、保育所入所者数は、旧松江市において平成 4 年の入所者数が 2,147 人であったものが、平成 23 年には 4,778 人となり倍以上となっている。

こうした中、平成 23 年度の園児数が 10 人以下の幼稚園が、大野、秋鹿、本庄、大谷と 4 園あり、集団教育確保の面からも、早急な対応が望まれている。

	平成 4 年	平成 8 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 23 年	H12 比 増減率	H4 比 増減率
保育所	— (2,147 人)	— (2,302 人)	3,407 人 (2,718 人)	4,099 人 (3,123 人)	5,502 人 (4,778 人)	+61.4% (+75.8%)	(+122.5%)
幼稚園	— (1,807 人)	— (2,127 人)	2,612 人 (2,718 人)	2,290 人 (1,940 人)	1,500 人 (1,404 人)	-42.5% (-48.3%)	(-22.3%)
その他			5,540 人	3,957 人	3,096 人	-44.1%	
合計			11,559 人	10,346 人	10,034 人	-13.2%	

※ ( ) 内は、平成 17 年以前の旧松江市内の保育所、幼稚園の児童数

○園児数別の市立幼稚園状況（H23 年度）

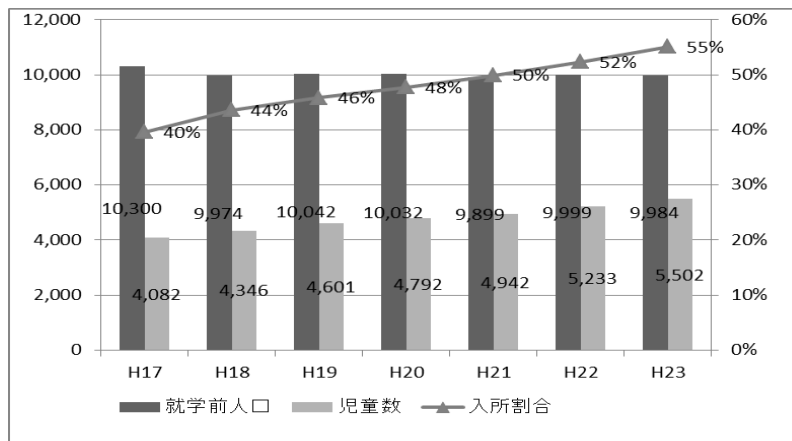
園児数	幼稚園
10 人以下	本庄、大野、秋鹿、大谷
20 人以下	忌部、朝酌、持田、恵曇
30 人以下	中央、古江、佐太、八雲、意東
50 人以下	竹矢、大庭、生馬、講武、揖屋
100 人以下	母衣、雑賀、津田、古志原、川津、玉湯、出雲郷
150 人以下	城北、内中原、
151 人以上	のぎ、しんじ

## (2) 保育所

### ① 入所状況

	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
就学前人口	10,300	9,974	10,042	10,032	9,899	9,999	9,984
児童数	4,082	4,346	4,601	4,792	4,942	5,233	5,502
入所割合	40%	44%	46%	48%	50%	52%	55%

グラフ⑩



### ② 公立と民間との差

- ・ 通常保育に関しては、官民の格差はない。
- ・ 休日保育、夜間保育を実施している民間保育所の負担が大きい
- ・ 公立保育所は、特別な支援を要する子の最終的な受け皿となっている。

#### ○保育所の特別保育の実施状況（H23）

種類	公立保育所	民間保育所
延長保育	全 18 所	全 47 所
一時保育 特定保育	5 所	36 所
休日保育	1 所	1 所
夜間保育		1 所

#### ○保育所の特別保育の利用実績（H22）

種類	実施施設数		利用児童数	
	公立保育所	民間保育所	公立保育所	民間保育所
延長保育	全 14 所	全 45 所	9,442	62,136
一時保育	4 所	32 所	666	22,174
特定保育	4 所	31 所	525	21,455
休日保育	0 所	2 所	0	809

※一時保育・特定保育の4時間未満の利用者は、2人で1人と算定(国基準)

※合併前の揖屋保育園は含んでいない。(休日保育：80人、一時保育：1,013人)

【参考】

○病児・病後児保育の利用実績（H22）

市立病院	日赤乳児院	私立保育所(2園)	計
698	798	2,100	3,596

○夜間緊急時一時預かり保育の利用実績（H22）

日赤乳児院
22

③ 課題

- ・ 保育所の待機児童は増加傾向にある。（参照：P5 [グラフ 4](#)）

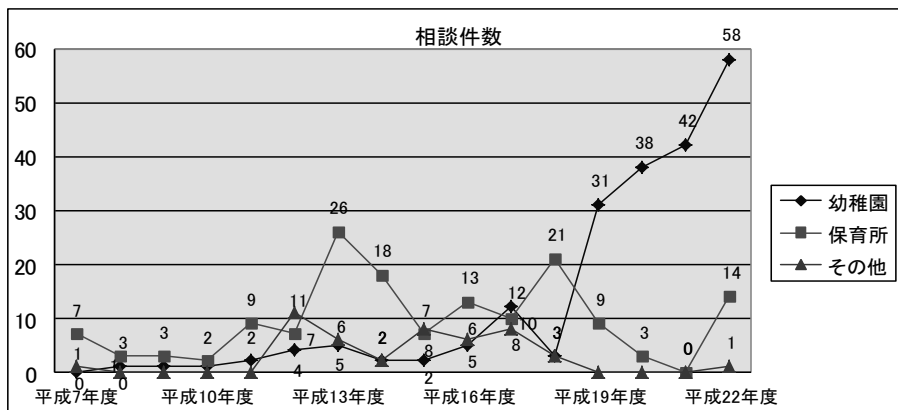
(3) その他子どもや親の状況・全国の状況

①特別な支援を要する子の相談件数

○教育相談件数の推移（述べ件数）

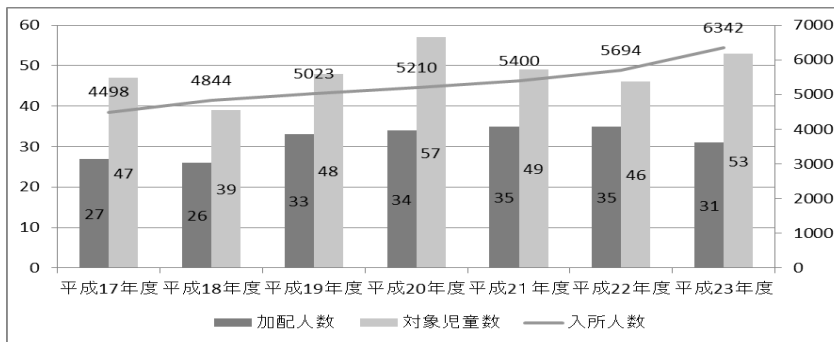
- ・ 保育所、その他(在宅児等)の相談件数は多くはないが、幼稚園児の相談件数は平成 19 年度以降急激に増えている。

グラフ⑪



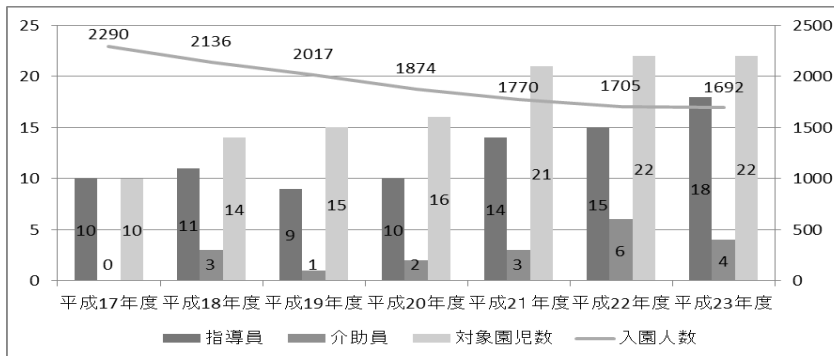
○保育所における障がい児加配保育士人数の推移（児童数：各年3月1日）

グラフ⑫



○幼稚園における特別支援指導員・介助員配置数の推移(園児数：各年3月1日)

グラフ⑬



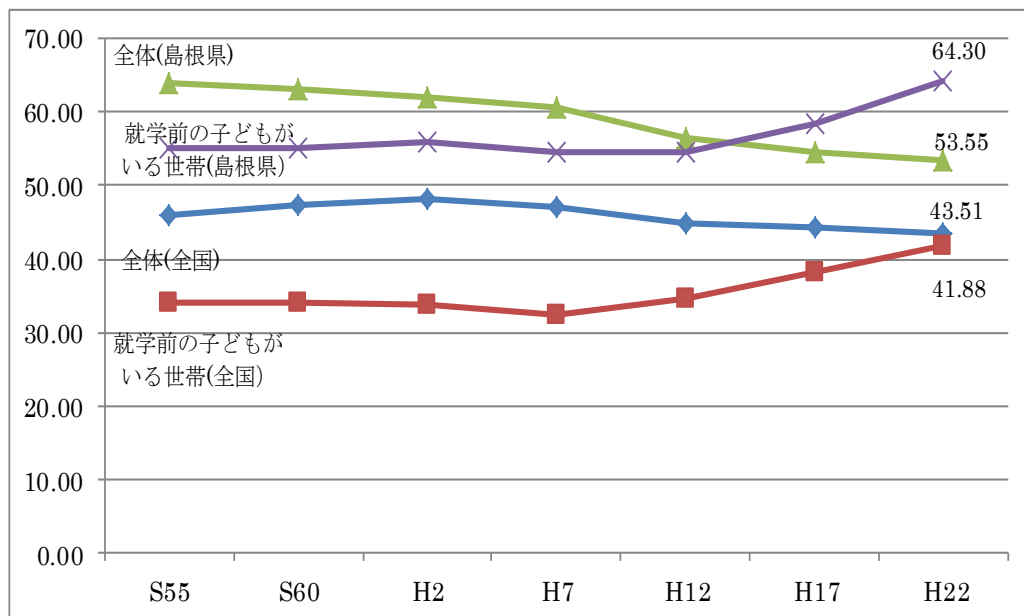
② 共働き率

- ・全体の共稼ぎ率は下降気味だが、全国平均に比べると島根県の共稼ぎ率は依然高い。
- ・就学前の子どもがいる世帯の共稼ぎ率は急激な上昇傾向にあり、特に島根県では全体の平均を大きく上回っている。

	全国		島根県	
	全体	就学前の子どもがいる世帯	全体	就学前の子どもがいる世帯
S55	45.83%	33.96%	63.94%	55.17%
S60	47.31%	34.17%	63.10%	54.99%
H2	48.07%	33.85%	61.96%	55.96%
H7	46.97%	32.50%	60.72%	54.64%
H12	44.86%	34.53%	56.46%	54.67%
H17	44.43%	38.22%	54.42%	58.53%
H22	43.51%	41.88%	53.55%	64.30%

※就学前の子どもがいる世帯は、最年少の子どもが6歳以下の世帯  
 (「国勢調査」より)

グラフ⑭



③ 山陰両県他市の幼稚園設置状況(公立・私立) (平成23年11月末現在、園数)

	人口	国公立幼稚園	私立幼稚園	認定こども園	計
松江市	207,861	30	4		34
出雲市	174,960	30	2		32
浜田市	61,288	4	2	2	8
益田市	49,520		5		5
大田市	37,441	4			4
安来市	41,322	6			6
江津市	25,363	2			2
雲南市	41,112	15			15
鳥取市	196,776		14		14
米子市	148,389		9		9
倉吉市	50,259		3		3
境港市	35,152	2	2		4

## (4)国の動き

- ① 子ども・子育て新システム検討会議の『総合こども園』に関する検討内容
  - ・ 幼保一体化施設「(仮称) 総合こども園」の創設 (H25～)
  - ・ 当面は地域の実情に応じ「総合こども園」、「幼稚園」、「3歳未満時を対象とした乳児保育園」を併存
  - ・ 総合こども園への財政支援を手厚くすることで、「幼稚園」「乳児保育園」の「総合こども園」への転換を促す。
  - ・ 直接契約（現在は松江市が入所受付をし、保育料の徴収も行っている。今後は、入所申し込み、保育料徴収とも、保育所が直接行う）の方向性が示されている。
- ② 『総合こども園』創設に関する関係法案
  - ・ 平成24年3月、『総合こども園』創設に関する関係法案提出
  - ・ 国会において『総合こども園』の創設は見直しになり、『認定こども園』を拡充する現行法改正の方向で検討されることとなった。(H24.6)

## 5 H23年度取り組み状況

### (1)やつか保育園建設、開所準備

二葉保育所と江島保育所を統合し、平成24年4月開園  
定員規模：110名（6クラス程度）  
職員数：正規保育士9人程度、調理員2人

### (2)(仮称)城西地区幼保園の検討

H22年度	幼保園化に向けた地元からの陳情
H23年度	用地の確定
H24年度	用地取得、設計
H25年度	設計、施工
H26年度以降	開園予定

### (3)指定管理者制度への移行(保育所)

#### H24年度指定管理者制度導入保育所

美保関東保育所

美保関西保育所

① 指定管理者制度開始時期

- ・ 平成24年4月1日

② 指定管理者制度導入目的

- ・ 保護者等の満足度向上を目指し、迅速な対応が可能
- ・ 民間事業者等の手法を活用することにより、管理に要する経費を縮減することが可能。

※ 支所エリアの公立保育所の状況等

二葉保育所、江島保育所→H24年度統合予定

八雲保育園→隣接する八雲幼稚園と統合幼保園化を検討中